

報道関係者各位

石川県金沢市湯涌地内において既存施設を活用した
 新たな小水力発電所(仮称：NiX 湯涌小水力発電所)の事業化に着手しました。

株式会社新日本コンサルタント(富山市吉作、市森友明社長)は、グループ会社として新たに特別目的会社：NiX 湯涌 hidro パワー株式会社を設立し、石川県金沢市湯涌地内にて既設構造物(旧金沢白雲楼河内発電所構造物)を一部利用した新規の小水力発電事業(発電出力 140kW 相当)の開発に本格着手しました。去る 2014 年 8 月より可能性調査及び地元調整を行っておりましたが、この度諸条件が整い、事業化を決定しました。本事業は、国内では石川県平沢川小水力発電(198kW：稼働中)、富山県湯谷川小水力発電(804kW：稼働中)に続き、三番目の小水力発電事業化案件となります。

■仮称：NiX 湯涌小水力発電所 について

本件新規小水力発電所は、二級河川浅野川水系河内谷川(湯涌曲町・湯涌河内町)に位置する旧白雲楼河内発電所の再生・復活を行う事業です。

旧白雲楼河内発電所は、北陸で最大規模といわれた白雲楼ホテルへの自家発電施設として、昭和 10 年代の電力不安定期間に設置された水力発電所でありました。その後、白雲楼ホテルが営業停止となる平成 10 (1998) 年 3 月まで、60 年あまり発電所として役割を果たしていました。

当社としても、浅野川水系で唯一の小水力発電所である旧白雲楼河内発電所の再生・復活事業を通じ、金沢市の奥座敷と称される金沢湯涌温泉周辺の地域活性化・地域振興への取組みにも寄与したいと考えております。

今後の計画として、2019 年度内に用地・水利権などの権利取得及び詳細設計を完了し、2020 年夏頃の施工開始、2021 年夏頃の稼働を目指します。



旧金沢白雲楼河内発電所建屋外観



旧金沢白雲楼河内発電所の水車

■NiX グループの再生可能エネルギーへの取り組み

NiX グループが取り組むエネルギーマネジメント事業の発電事業のうち、本件は、国内小水力発電所としての第3号案件となります。NiX グループは、今後もインフラコンサルティング事業や国内外での再生可能エネルギーの電源開発を通じ、【サステナブルな社会に必要なレジリエントな企業】を目指し、地域に不可欠な企業となるよう努力いたします。

種類	発電所	場所	稼働時期等	発電出力
太陽光発電	NiX八尾ソーラーパワー	富山県富山市	2014年10月	1,260 kW
小水力発電	平沢川小水力発電所	石川県金沢市	2015年 5月	198 kW
小水力発電	湯谷川小水力発電所	富山県南砺市	2019年 1月	804 kW
小水力発電	湯涌小水力発電所	石川県金沢市	開発開始	140 kW
水力発電	インドネシア スマトラ水力発電所	インドネシア	開発中	13,000 kW
水力発電	インドネシア 新規水力発電所	インドネシア	技術検討中	6,000 kW

CREATION of NIX それは、創る未来。
NiX 株式会社 新日本コンサルタント
 ■所在地 〒930-0142 富山市吉作 910 番地の 1
 ■代表者 代表取締役社長 市森友明

■創業 昭和 54 年 (1979 年) 4 月
 ■資本金 8,000 万円
 ■売上高 単体：23 億 6 千万円 (2017 年 10 月期)^{※1}
 グループ：29 億 8 千万円 (2018 年 6 月期)^{※2}
※1 2018 年は決算期変更に伴う 8 カ月決算につき、2017 年 10 月期売上を記載 (2018 年 6 月期 / 18.5 億円)
 ※2 8 カ月決算のグループは、前年の売上高を計上

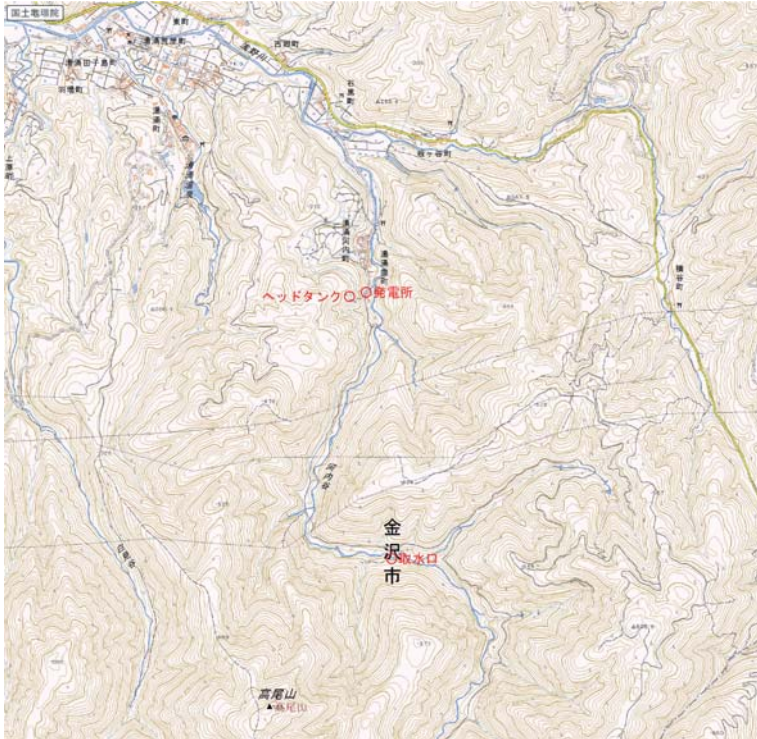
■主な業務内容
 総合建設コンサルタント、補償コンサルタント、
 測量調査業、新エネルギー開発事業
 ■従業員 193 名 (正社員数 169 名)

報道関係者各位

2019年8月8日
No.2

石川県金沢市湯涌地内において既存施設を活用した
新たな小水力発電所(仮称: NiX 湯涌小水力発電所)の事業化に着手しました

■位置図



■既設設備



導水管
(口径 400mm)



ヘッドタンク



導水路

■NiX グループ

